

かなり前に、年配の人たちに今の内にいろいろなことを聞いておかなくては、その人たちの記憶とともに大事なものが消えていつてしまうと感じたことがあります。それは単に地域の歴史的なことだけではなく、様々に受け継がれてきた行事やそのいわれ、また昔遊んでいた遊び、各家の履歴のいわれ、そして食べたもの、伝えるべき生活上の知恵など一度途絶えてしまつたら誰も分からなくなってしまうとした文化が、時代の変化、生活上とともに今まさに消えようとしています。の形で残さなくてはとずつと考えていました。ところがこのあいだ編集部員の一人が「こんなのあるんだけど」と持ってきてくれたのが『白鳥昔たんけん』という本でした。

たし、という思いが、今回の調査結果を本にするきっかけとなりました。」この本の「はじめに」でそう述べられています。

白鳥地区以外にもこうしたものが建設されているのかどうか、私には分からぬのですが、もしなければもう残せないだらうと思います。

そこで提案があります。地域の寄り合いや青年団の飲み会、老人会の集まり、さまざまな時に「昔何をして遊んだか」ということを話題にしてみませんか。そしてそれを録音でも録画でもメモでもいいので記録してみませんか。一回の集まりに一つの遊びについて語り合つ。おそらく話しが始めたら一つではすまなくなるだらうと思いますが、まずは一つを記録する。さらに次の時に二つ記録する。そのうちには行事のことを「昔食べたり飲んだもの」とき、屋号のいわれのことなどを記録していく。それを加茂地区のあちこちでみんながやれ

「あの頃僕らは都会の暮らしから、いきなり生きることの原点に立たされた。凍結するような寒い夜には、たき火で焼けた石を布で巻き、湯たんぽ代わりに抱いて寝た。寒さよりさらに参つたのは、あの谷を覆つっていた闇のすごさだった。入塾をうそそう深夜の塾地で、四つ位のかすりを着た男の子が狂いかけていた」

「なれない労働と襲つてくる虫。それに初めての集団生活

「心と体の疲労が蓄積し、みんなのいらいらがどんどんよくなんだ」

「それぞれの不満が意味なく膨張し、八つ当たり的な集団ヒステリーが、はけ口を求めて農地に充満した

・・・

「子供叱るな／来た道だもの／年寄り笑うな／
行く道だもの／来た道／行く道／一人旅／これ
から通る今日の道／通り直しのできぬ道」妙好人
の言葉として有名。『大往生』詠六輔著(岩波新
書)のなかに出てきます。

人間の寿命もだいぶ延びて「老人クラブなんて
入りたくない、まだまだ現役!」なんて声も聞こ
えてきます。そんな元気な人生的先輩方へ「備え
あれば憂い無し!」いざというとき慌てない介護
保険の勉強会です。

昔々のお話、ある老人ホームでの一コマ。風呂上りで、まだ髪の毛がぬれていたおばあちゃんに「お風呂に入ってきたの?」と声をかけると「いや、入ってないけど、あんた何やつての?」「私はお仕事やつての!」するとそのおばあちゃんは「がんばりなさい。人の役に立つ仕事が出来ることってことは、幸せな事だよ」と励ました。たびたび繰り返された心に残る会話です。

要介護5・日常生活を営む機能が著しく低下しており、金銭的な介助が必要。多くの問題行動や全般的な理解低下もあり意思疎通が困難。

(大曾根区里山通信員)

お手筋り名言集

ある時、小さな山桜を見ました。道路脇のがけなどのコンクリートの吹きつけをしてあるところに排水用のパイプが埋め込まれていますが、そこから小さな桜の木が伸び、花を咲かせていました。その生命力の強さに驚くと同時にいつたいどうやって桜の木は増えていくのかという謎が残りました。昨年の春号でも紹介しましたが、山桜は人工的に植えたソメイヨシノなど異なり、まだ苔葉も見えない枯れ木のような山の中に咲き誇るので遠目でもよく見えます。春先に山道を走るときの楽しみです。この小さな桜の木がどのくらいまで大きくなるのか、または道路に面しているのでいずれ切られてしまうのか、それはわかりませんが、ここにも一つの命があるということを花を咲かせることで精一杯主張しているようでもあります。厳しい冬の後に春に桜を見る。娯楽も何もなかつた昔の人たちはどんな思いでそうした桜を見たことでしょう。

今から「三年前に刊行された」の本に、驚きと興奮を禁じ得ません。この本は田島地区に代々伝わる行事、郷土の料理、遊びを豊富な写真とイラスト付きで紹介しています。110ページ近くにならぶこの本はまるで宝箱のようで、ぎりしづらと次の世代に伝えるべき事が詰め込まれています。昔の遊びを再現し、年配者とともに子供たちがいろいろな郷土料理に挑戦し、それを記録していく作業には膨大な時間を要したと思われますが、見事に実現して、います。

ばそれぞの地域」といふ「昔たんけん」の記録が残されていくことになります。ことに老人会の方々には記憶と知恵を後世に是非残していくことをたいと考えます。また各地域で里山活動に取り組んでいる皆さんにもお願いしたい。いまある活動だけではなく、むかしあつた里山の生活の記録を残すこととも里山活動に付け加えてもらえませんか。自分たちの手で、自分たちの里山の生

が月光の中を走るのを回學」、幽霊が出るといふ噂が広がった。管理棟では金貯金同時に金縛りにあり、「一段ぐ一ソドのなご」の下で、青い顔をした婆さんが立っていた。
彼らを支えた一つの唄、中島みゆきの「ファイトー」、「ファイトー」たたかう君のうたをたかわないやつらがわらうだらう、ファイトー冷たい水の中をふるえながらのぼってゆけ
舞台上の役者は光っています。いつも光っています。それはおそらく、自分の本性いやうござんす。

この申請はケアマネジャー（介護支援専門員）が代行してくれますが、家族でも大丈夫です。必要な物は、介護保険者証、主治医の名前、病院の住所等です。申請2～3日後に連絡があり、訪問調査の日時が決まります。訪問調査員が自宅を訪ねていろいろな質問をされます。この調査票と医師の意見書をもとに、「認定審査会」が開かれ介護度が決まります。約30～40日かかります。



↑清掃中の皆さん
成果は軽トラ1台↓



市原市役所水道部(柴崎松雄部長)と市原市管工事協同組合(根元精一理事長加盟33社)が共同して高滝ダム周辺の清掃活動を行つてくれました。

ダムは市原市の上水道の水源地になることから、環境保全を目的に企画されたという事です。実施日は土曜日といふこともあり、水道部では緊急時に備える職員を除く全職員、組合加盟社も複数の社員を出勤させるなど、家族参加を含めて、100名に近い参加者が集まりました。3班に分かれて、各々約4kmの受け持ち区間のゴミを拾つていただきたいたいのですが、生憎の強風の中、揃いのジャンパーに身を固めた管工事組合のメンバーと普段見られないラフな服装の水道部職員は、うつすらと汗をかきながら、約2時間にわたつて、きれいなダムを願いながら作業にあつてきました。軽トラックに山盛りの成果?を前に柴崎水道部長は、「いろんなイベントのたびに各団体が清掃活動をして頂いていますし、最近は来場者の皆さんのがマナーも良くなつたと聞いていますが、市民の皆さんにとって、おいしい水を提供する我々にとって、有意な活動だったと思います」とコメント。根元理事長は「水道組合では県内2番目となる適格組合となりました。これからも地域貢献活動として続けていきたい」と力強く語つてくれました。

清掃活動をするとなぜかみんな笑顔になつてきます。

■リズム体操・軽スポーツ 6月6日(日)
13時受付・加茂公民館
対象は小学生以上。
大人100円。
*問合せ先 23-9851
スポーツ振興課



市内でも2番目の総合型地域スポーツクラブ設立へ向けて、地域内の体育関係団体が準備を進めてきましたが、名称を「加茂ふれあいクラブ」とし、23年度の発足が決まりました。今年度は正式発足に向けて、各種スポーツ大会を開催していくことも決まりました。

直近の開催事業は次の通りです。ふるつてご参加ください。

- 体力測定 5月9日(日)9時受付・加茂公民館 20才~79才まで 参加費100円
- グランドゴルフ 5月16日(日)13時受付・富山小 対象は小学生以上。参加費中学生まで50円。大人100円。

加茂ふれあいクラブ発足

市原の新しい名物に育つてほしい商品です。

市原牛乳100% ぼあろジェラート発売中

市原牛乳で作られた「ぼあろ」はイタリア語で「牛乳」を意味するそうで、市内の酪農家で組織する「市原市酪農ヘルパー利用組合」が徳氏のJA集乳所に加工所を新設して生産しています。

本格レシピに基づいて作られた製品はミルクとイチゴ味。空気の含有量を少なくし、脂肪分も市販商品の半分程度に抑え、濃密ながらさわやかな味わいに仕上がっています。

里山通信編集部でも試食しましたが牛乳のコクが生きたミルク味も、苺の風味がさわやかなイチゴ味も、口うるさい酒飲みオヤジたちから大絶賛となりました。

道の駅あすの里とJA関連のスーパー4店で販売されていますので是非、お試しください。

市原の新しい名物に育つてほしい商品です。

市原牛乳100% ぼあろジェラート発売中

関東でも一番遅い紅葉の地とあって上野公園の桜の開花より10日も遅れてダム周辺の桜の木々が開花しました。その後寒さも幾日があり例年より長く楽しめるよう一度三度と花見が出来るとほくそえんでいます。見渡せば、殺風景だった山々にもどこかに山桜の淡いピンクが見受けられ春の訪れを強く感じます。

よく五井や姉崎の知人に「加茂は不便だからな」と言われます。(たしかにコンビニに行くにも車ですし、物理的には不便なのかもしれません)自身10年あまりを東京で過ごし30歳でしようが今ではまたたくそんな不便さを感じる事もあります。かえて、何かの用事で東京に出たときには不便さを感じる事のほうが多い気がします。(ベースキーカーのわたしにどうしてダレに気兼ねすることなくタバコを吸えるのはもはやこの地でしかありませんし、立ちショーンベンも都会ではままなりません。毎朝その日の天気を眺めつつ庭先で用を足す事の出来ないのかなーなどと心配する事もあります)ただ気をつけなければならぬのは、夜の立ちショーンベンです。足元に気をつけなければあつといふ間にありんぼがたくさんいたりすると、糖が多いのかなーなどと心配する事もあります。特にお酒を飲んだ後には家庭内のトイレをお勧めします。

ペーペ語です

ある編集会議での会話



木々が開花しました。その後寒さも幾日があり例年より長く楽しめるよう一度三度と花見が出来るとほくそえんでいます。見渡せば、殺風景だった山々にもどこかに山桜の淡いピンクが見受けられ春の訪れを強く感じます。

関東でも一番遅い紅葉の地とあって上野公園の桜の開花より10日も遅れてダム周辺の桜の木々が開花しました。その後寒さも幾日があり例年より長く楽しめるよう一度三度と花見が出来るとほくそえんでいます。見渡せば、殺風景だった山々にもどこかに山桜の淡いピンクが見受けられ春の訪れを強く感じます。

魚の正体が吉次(きちじ・別名きんき)である事が分かり、私は声を失いました。

吉次と言えば以前にこの「魚屋の戯言」で紹介したとおり、近年は漁獲高の激減で市場でかなりの高値で取引されている希少種です。

優勝 菊池勝治 「人生勇坂」

準優勝 関野君子 「男の夜明け」

第3位 佐久間幸子 「安曇野」

上位入賞者と曲目は次のとおりです。

(敬称略)

優勝 菊池勝治 「人生勇坂」

準優勝 関野君子 「男の夜明け」

第3位 佐久間幸子 「安曇野」

地域によって厄年の年齢は多少異なるところもあります

が、男性が二十五、四十二、六十一歳、女性が十九、三十三、三十七歳でこの年齢の前後を前厄・後厄と称します。

多く前厄、後厄もお祓いをし

た方がいいんですか?と質問される事がありますが、基本的には本厄にあたる年にお祓いをすれば問題はありません。

ですが気になるようでしたらきちんとお祓いをして

ください。お祓いをした方

がいいでしょう。

これが近いうちに始めたいと思

ります。ところで今のはがきの中にとても建

設的な意見がありました。菅野の秦野さんか

ら町会の紹介をしてはどうかというものです。

これは近いうちに始めたいと思

います。時は春。桜が満開となり、蛙がなき、鳥がさえずり、緑

は萌え、里山全体が春の呼吸をしているよう

です。(征矢里山通信員)

言見や感想の中身と抽選は全く関係あ

りません。厳正なる抽選は報告の通り

です。よりよい連絡していくために、

開くといふによればあわびや蟹、或いは帆立などは決められた大きさに達していないもの

や、未だ子孫を残していないものは

網にかかるともまた海に戻されて成長を待つそ

うです。水産資源は石油などの地下資源と違い、

上手に活用すれば私たち人類に無限の幸を提供

してくれます。魚を獲る事で生計を立てている

方々には我々のうかがい知れない苦労もある

のだとは思いますが、吉次を水揚げする

のはいかにももつたない事だと思わずにはい

られません。そう言えば今年の冬は6kgを超える

ような大きなタラをあまり見かけませんでし

た。地球の温暖化など他にも様々な理由が考

えられると思う一方であまり小さく見かけませんでし

まうのも水産資源減少の一因なのかなと思つ

た冬の朝でした。

米加茂くらぶだより

先日の事、いつものように市場に行ってみると見慣れない魚の箱がありました。

五kg入りの大きめの箱ではなく、三kg入りの薄い箱に体長五cm程の真っ赤な小魚が並べられています。三十年以上市場に通っている私も見ています。

三十年以上市場に通っている私も見た事がない魚だったのです。まさか金魚じゃないだらうな……と考えつ近づいてみると小魚の正体が吉次(きちじ・別名きんき)である事が分かり、私は声を失いました。

吉次と言えば以前にこの「魚屋の戯言」で紹介したとおり、近年は漁獲高の激減で市場でかなりの高値で取引されている希少種です。

つまりは漁獲高の減少に拍車をかけると考えたからです。もちろん煮付けや焼き魚にできる大きさではありません。顔なじみの仲買の人とそ

んな話をすると「から揚げにすると美味しいですよ」と言つてはいましたが、それがこんなに小さなうちに水揚げされてしまつては漁獲高の減少に拍車をかけると考えたからです。もちろん煮付けや焼き魚にできる大きさではありません。顔なじみの仲買の人とそ

んな話をすると「から揚げにすると美味しいですよ」と言つてはいましたが、それがこんなに小さなうちに水揚げされてしまつては漁獲高の減少に拍車をかけると考えたからです。もちろん煮付けや焼き魚にできる大きさではありません。顔なじみの仲買の人とそ

んな話をすると「から揚げにすると美味しいですよ」と言つてはいましたが、それがこんなに小さなうちに水揚げされてしまつては漁獲高の減少に拍車をかけると考えたからです。もちろん煮付けや焼き魚にできる大きさではありません。顔なじみの仲買の人とそ

宝船贈呈式

ふだん「里山通信」をご覧になっているのは、加茂地区にお住まいの方が商工会議所の会員の方ですが、最近は図書館、公民館にも置かせていただいています。それもありてか、去年くらいからこの「宝船プレゼント」に加茂地区以外から応募される方が増えてきました。

それもありてか、去年くらいからこの「宝船プレゼント」に加茂地区以外から応募される方が増えてきました。

2月10日、編集会議に先立つて高瀬神社の神宜、平田通信員によるお祓いの後、厳正な抽選を行いました。

2月21日には無事引き渡しがおこなわれました。応募53通に対して当選は13本、何らかの賞に当たる確率はなんと24.5%という高率です。来年の「応募をお待ちしています。

厄除け祈願

本来厄年は長寿を祝う運勢や古稀などの年祝いと同じく晴れの年齢と考えられています。厄年を迎えることは地域社会において一定の地位になることを意味し、神社の祭典役員や神輿担ぎなど神事の多くに関わるようになる為心身を清浄に保つ必要があったわけです。厄年の「厄」は神様にお仕えする所役の「役」でもあります。現在では災難が多く生じる面が強調されていますが七五三や成人式、年祝いなどとともに人生における通過儀礼として大切に考えられていく」とは変わりありません。

(平田里山編集員)

お便り募集
ワタビ、筍、タラの芽、ウド、等々。
かぶのじの味自慢。春の山菜のおいしい
食べ方を教えてください。

新年会

新年号の宝船の応募はがきに色々な意見・感想を書いていただき、ありがとうございました。しかし、応募はがきと比べると遠慮されたのか、これがよくなかったか、もう少しこうした方がいいのではないかというような意見がありました。菅野の秦野さんか

当選された皆様、おめでとうございました。

厄年は人の一生の中でも体力的にも脳機として恵み慣まられてきました。それ故に神社に参拝をして災難を祓う厄祓いの義(厄除け)をするのです。

厄年は人の一生の中でも体力的にも脳機として恵み慣まられてきました。それ故に神社に参拝をして災難を祓う厄祓いの義(厄除け)をするのです。

厄年は人の一生の中でも体力的にも脳機として恵み慣まられてきました。それ故に神社に参拝をして災難を祓う厄祓いの義(厄除け)をするのです。

厄年は人の一生の中でも体力的にも脳機として恵み慣まられてきました。それ故に神社に参拝をして災難を祓う厄祓いの義(厄除け)をするのです。

厄年は人の一生の中でも体力的にも脳機として恵み慣まられてきました。それ故に神社に参拝をして災難を祓う厄祓いの義(厄除け)をするのです。

情報提供・取材依頼はお近くの通信員へメールでも受け付けます。尚、紙面及び記事に関するご意見・お問い合わせは、市原商工会議所 〒290-0081 H.P.アドレス http://www.i-cci.or.jp/sato Yamaya/satoyama.htm

次回は7月25日(日)発行予定です

房総・養老渓谷の地酒お土産は
養老渓谷駅前
角屋商店
養老渓谷観光協会窓口
市原市朝生原181
TEL0436-96-1108
FAX0436-96-0052

車のある幸せならうし
応援します!
安全・安心
有限会社 全日本ロータスクラブ加盟店
小糸自動車
市原市石神227
TEL0436-96-0482
FAX0436-96-1293

新年会
募集中
お便り募集
ワタビ、筍、タラの芽、ウド、等々。
かぶのじの味自慢。春の山菜のおいしい
食べ方を教えてください。